平成30年６月定例

伊達市教育委員会　会議録

平成30年６月６日開催

平成30年６月定例伊達市教育委員会会議録

１．開催日時　　平成30年６月６日（水）13時30分～

２．開催場所　　梁川分庁舎２階　２０２会議室

３．出席者　　　教育長　菅野　善昌

１番　太田　康一　　委員

　２番　髙野　保夫　　委員（教育長職務代理者）

　　　　　　　　３番　菅野　千惠子　委員

　４番　三品　清重郎　委員

1. 欠席委員　　なし

５．説明のため出席した者

　　　　　　　　教育部長　　　　　　　　　　遠藤　　直二

　　　　　　　　教育総務課長　　　　　　　　原　好則

文化課長 　坂本　直樹

　　　　　　　　学校教育課長　　　　　　　　福地　淳一

　　　　　　　　学校給食センター所長　　　　小賀坂　義一

　　　　　　　　こども部長　　　　　　　　　半沢　信光

　　　　　　　　こども支援課長　　　　　　　谷口　信高

　　　　　　　　こども育成課長　　　　　　　森林　敏昭

６．本委員会書記

　　　　　　　　教育総務課総務企画係長　　冨田　昭子

　　　　　　　　教育総務課総務企画係主事　渡邉　美佳

1. 日程１　開　　会

**○菅野教育長**これより６月定例伊達市教育委員会を開催いたします。

８．日程２　議事録署名委員の指名

**○菅野教育長**続きまして、本日の議事録署名委員の指名について、委員長の私から指名いたします。３番菅野委員と４番三品委員の両名にお願いします。ここで５月定例伊達市教育委員会の議事録について、１番太田委員と２番髙野委員に署名いただきましたので、報告します。

９.日程３　会議の進め方

**○菅野教育長**　本日の会議の進め方について、原教育総務課長から説明をお願いします。

**○原教育総務課長**　資料により説明

　議事日程

１　開　会

２　議事録署名委員の指名

３　会議の進め方

４　傍聴の許可

５　議　事

　　　議案第25号　平成30年度伊達市一般会計(教育委員会関係)補正予算について

６　報　告

　　　教育長から

　　　各課から

７　閉　会

10.日程４　傍聴の許可

**○菅野教育長**　傍聴の許可に入ります。傍聴の許可を求める方はいらっしゃいますか。

**○冨田総務企画係長**　本日はおりません。

11.日程５　議事

**○菅野教育長**　それでは議事に入ります。「第25号　平成30年度伊達市一般会計(教育委員会関係)補正予算について」を議題とします。教育総務課長から説明をお願いします。

**○原教育総務課長**資料により説明

**○菅野教育長**ただいま説明あった議案第25号について、委員の皆様の質疑をお願いします。ご意見のある方の発言をお願いします。

**○太田委員**旧保原小学校の跡地に設置している記念碑等について、どのような処理をする予定でしょうか。どこか別の場所に移動するのでしょうか。

**○原教育総務課長**ただいま検討段階です。そこまで大きなものではありませんので、旧保原小学校跡地の敷地内の端の方に寄せるような形になるかもしれません。

**○菅野教育長**　そのほか、質疑がなければ質疑なしと認め、質疑を終結します。これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

**○菅野教育長**　異議なしと認め、「第25号　平成30年度伊達市一般会計(教育委員会関係)補正予算について」は、原案のとおり可決されました。

12．日程６　報告

**○菅野教育長**それでは日程６、報告に移ります。教育長からの報告です。

１　県立特別支援学校について（県教育庁特別支援教育課）

　設置の概要〔平成34年４月を開校の目途とする〕

1. 知的障がい通学制特別支援学校
2. 小学部・中学部・高等部の３学部
3. 児童生徒数　95名程度

学級数　　　30学級程度

　※　5/28（月）：伊達地区における新たな特別支援学校の設置に向けた懇談会の実施

　　意見交換の内容

1. 通学形態・方法について（通学バス路線等）
2. 新たな特別支援学校に望むこと

○給食　○放課後の対応　○地域支援　○校名

２　諸事件発生時の伊達警察署と市教育委員会との緊急連絡体制の確立につい

　　て

３　その他　各種事業

1. 伊達市吹奏楽きらめき事業第７回合同演奏会〔5/27（日）〕
2. 月舘小中一貫教育校設立準備委員会全体会議〔5/29（火）〕
   1. 本年度の組織及び進め方等の確認について
   2. 小中一貫教育校における特色ある教育の推進について
3. チャレンジデー2018〔5/30（水）〕
4. 今後の小学校の適正規模・適正配置計画
5. 第61回福島県中学校陸上競技県北地区予選大会

　　　※各種目上位６位まで県大会出場

　（６）その他

**○菅野教育長**ただいまの「教育長からの報告」について、ご意見、ご質問のある方の発言をお願いします。

**○髙野委員**新しくできる支援学校は高・中・小等部という形ですが、今後の教育委員会の対応窓口は学校教育課でしょうか。もしくはこども部も入るような形になるのでしょうか。高等部の取り扱いについて教えていただきたい。

**○菅野教育長**対応窓口は学校教育課を予定しております。中等部から高等部へ上がる際、現在高等学校への進学手続きを学校教育課で対応しておりますので、主な窓口はこちらとなります。

**○福地学校教育課長**実務に関しては現在瀬川指導主事ですが、学校教育課長が対応する形になります。

**○髙野委員**　きらめき事業について、反響が大きく喜ばしいかぎりです。合唱指導にも力を入れてみても良いのではないでしょうか。吹奏楽については良い縁にも恵まれ、非常に力を入れて取り組んでいますね。指導者の人数不足という問題があるとは思いますが、ぜひ合唱の方にも目を向けていただきたい。

**○福地学校教育課長**髙野委員のおっしゃる通り、現在音楽科の教師は、各学校に１名弱の割合です。講師の先生に対応してもらっている状況もあり、吹奏楽に重点的に力を注いでいる現状、合唱まで手が回らない状態です。クラス単位の合唱指導に関しては指導の一環として行っておりますが、合唱指導そのものへの注力はしていません。

**○髙野委員**　伊達市は大人の参加する合唱サークルの活動が活発だと伺っております。読書等と同じように、幼少期からこうした活動に慣れ親しむことで将来の選択肢を増やすことに繋がります。音楽の楽しさは吹奏楽だけに留まりません。ももの里コンサート等で子ども達が良い影響を受け、歌を楽しめるような環境が生まれると良いですね。

**○菅野教育長**　合唱指導は、音楽教育の一環です。音楽教育の充実という視点から検討していきたいと思います。

**○髙野委員**　検討委員会に関して、伊達小学校の改築に係る工事のタイムスケジュールが分からない。進んでいないのではないかという声が聞こえてきます。伊達小改築の現段階のスケジュール等分かる範囲でお教えいただきたい。

**○原教育総務課長**　伊達小学校の改築に関しまして、昨年度までに基本設計を終える予定でありました。内容について精査し、９月までにはまとめたいと考えております。

**○髙野委員**　検討委員会のメンバーも含め、タイムスケジュールの公開が必要なのではないでしょうか。遅れているとの不満の声が出ています。現段階の見通し等、予告的な案内が必要なのではないでしょうか。

**○太田委員**　月舘一貫教育校設立準備委員会全体会議に、私も参加させていただきました。全体会議は物事を決める場ではなく、意見や議論を上げる場ということでしたね。意見を出しても、いずれ予算の関係上却下されるようでは、検討会メンバー等のモチベーションが下がりかねません。どのくらい予算が使えるのかをあらかじめ教えていただきたいと思います。また、工事現場と生徒・職員の生活の動線が重ならないようにした結果、仮の動線の一部が学校の敷地外に出てしまう形になっていると月舘中学校の校長からお聞きしました。子ども達が不便さを感じることのないよう、安全確保をしながら、利便性を考えた動線にして欲しいと考えます。加えて、今後校長先生を始めとした教職員の皆さんが忙しくなりますので、人的配慮をお願いします。

**○遠藤教育部長**5/29開催の全体会議に関しましては、年度始めかつ役員の入れ替えがあったことを鑑みて、新規役員が経過を把握するためにこれまでの全体会議を含めた組織の位置づけの再確認の意味がありました。統合が１年延びたことで、モチベーションが保てず間延びしてしまうのではないかという懸念があります。スケジュールを示し、節目に決定したことについて振り返りを行うことが必要だと考えます。また、太田委員のおっしゃる通り、全体会議で出たことについて予算等の関係により実現しないものはあります。全体会議と決定権限を持つ部局とを取り持つような役割を教育委員会で果たしていきたいと思います。工事による動線の問題につきましては、エリアを区切って安全に配慮しながら対応しておりますが、校外に出てしまうのが現状です。

**○原教育総務課長**　スペースの関係上、敷地内に工事中の児童用通路を用意することが難しく、外側を通っていただく形になってしまいました。なお、再考はしますが、どうしても外を通る場合は誘導員を増やす等、安全面の対策をしたいと考えております。

**○菅野教育長**　統合の事務を進めるにあたって、校長や教頭先生方の負担が大きいと私も感じております。教職員の配置について、基本的には県の基準に沿った形を採っております。しかし、今回のような伊達市として特化した小中一貫校への統合ということで、様々な負担を強いる現状については県にも伝えております。県から支援がいただけるような申し入れをしたいと考えています。事務の量についても、可能な限り対応を検討したいと思います。

**○三品委員**　小中一貫教育における特色ある教育について、地元の方はどのような方向性で考えているのか紹介いただきたい。また、特色ある教育を実現するための予算等はあるのでしょうか。

**○福地学校教育課長**　現況では、ＩＣＴ教育、英語教育、地域教育の３つについて考えています。ＩＣＴ教育については、月舘中学校にタブレット型ＰＣを合計80台配置しており、一人１台ずつとなるよう優先的に進めております。実際には、企業からの寄付でタブレット等をいただいています。英語教育に関しましては、未だ構想段階ではありますが、ＡＬＴを月舘小中学校に常駐させる案があります。現段階では人数不足で不可能ですので、人員増のための予算について要請している段階であります。更には、伊達市の国際交流員の学校訪問回数を月１回から増やすことができないか関係部局と検討中です。英語教育に関わる先生方の研修についても検討中であります。

**○三品委員**　タブレット等を有効活用するための使い方に関する研修会などはあるのでしょうか。

**○福地学校教育課長**　今のところ、使い方講座について１度は企業に依頼しました。まだ不十分であると考えております。活用方法を研修会で学ぶというよりは、日常の中で使って慣れてもらうのが良いと考えています。実際に、授業で使用している先生もいます。そうした先生を中心に広がることを期待しています。

**○髙野委員**　この間、各学校で運動会が開かれました。その際、伊達地区で教育委員への案内状の送付が無い学校があり、学校ごとに異なる対応に戸惑いを覚えました。運動会への教育委員の案内方法だけでなく、行事や会議等における教育委員への対応やルールについて考えを共有した方が良いのではないかと思います。

**○菅野委員**　案内状については、催促しないと送付がない学校があるのは霊山地区も同様です。教育委員に直接送付するのではなく、教育委員会を通して送付するというお話も聞きました。各学校統一した形で対応いただきたいと私も思います。

**○菅野教育長**私自身も自宅に運動会の案内が直接届く事例がありました。各学校の対応が異なる件については代表校長会等で話題に出し、今後の対応を協議したいと思います。

**○菅野教育長**　続きまして、各課から報告いたします。

**○原教育総務課長**

　5/30チャレンジデーにおいて、千葉県いすみ市に勝利しました。しかし、参加率の全国平均が61.2％であり、本市の参加率はまだまだ低い状況です。健康増進や地域振興、文化振興のきっかけとなるイベントとして来年度も実施したいと思います。また、秋にもスポーツ振興公社と連携してイベントを企画したいと考えます。

**○坂本文化課長**

緑の写真展が6/10より開催されます。

伊達市立博物館（仮称）の設備について資料により説明。

**○福地学校教育課長**

伊達市立伊達小学校学校訪問について資料により説明。

　他の小・中学校の学校訪問について１、２校予定しております。

**○小賀坂給食センター所長**

給食センター6/30に完成予定。７月中には備品搬入を行う予定です。

**○森林こども育成課長**

　公立幼稚園・認定こども園の視察を７月に予定。昨年度は伊達認定こども園を視察したので、今年度は保原保育園を予定しています。

**○谷口こども支援課長**

　伊達市のこども遊び場についてのパンフレットが完成しました。

　伊達市遊び場の利用者数が13万人。ファミリーパークだてに関しては、２ヶ月で14,000人に上っております。

**○菅野教育長**　ただいま説明のあった「各課からの報告」について、ご意見ご質問のある方の発言をお願いします。

**○髙野委員**文化課の博物館構想について、どのような展示をするのでしょうか。地元が潤うような形にしていただきたいと思います。観光客が訪れやすい交通網の整備等、総合的戦略を持って取り組んでいただきたい。

**○三品委員**この博物館構想は、博物館の視点に偏っていると感じました。伊達市全体の戦略という視点を入れて考えてみても良いのではないかと思います。

**○菅野教育長**　梁川にまちの駅が出来たことによる人の流れの変化や、来年度に梁川分庁舎内の教育委員会等の部署が保原本庁舎へ移動することもあり、どのような施設のあり方が望ましいのか市長部局等と検討していくこととなります。

**○髙野委員**　伊達駅の整備が始まりますが、伊達駅から梁川までの交通手段も考えるというように、教育委員会のレベルではなく、市全体の事業の一つとして各課協力して取り組むことが必要ですね。

**○菅野教育長**　他にご意見等ございませんか。それでは、ないようですので、来月の定例会の日程について、事務局から説明願います。

**○原教育総務課長**次回６月定例会　開催予定日

　　　　　　　　　　　　日　時　平成30年７月11日（水）13時30分～

　　　　　　　　　　　　会　場　梁川分庁舎　２階　202会議室

**○菅野教育長**その他ないようでしたら、閉会に移ります。本日は以上で終了いたします。ご出席ありがとうございました。

13．日程７　閉　　会　　　14時49分

　上記記録の正確なことを認め、ここに署名する。

　　　　平成30年６月６日

　　　　　　　　　　　　議事録署名人

　３番委員

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　４番委員

　　　　　　　　　　　議事録調製者　教育総務課総務企画係　渡邉　美佳